

日本創造学会 第42回研究大会
2020年10月31日(土)～11月1日(日)
産業能率大学 (オンライン開催)



創造的問題解決の諸方法論のウェブサイト: 世界カタログ集の開発(WTSPプロジェクト)

2020年11月 1日

中川 徹 (大阪学院大学)

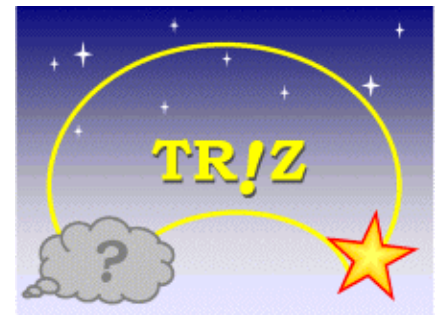
Darrell Mann (Systematic Innovation, 英)

Michael Orloff (Academy of Instrumental Modern TRIZ, 独)

Simon Dewulf (AULIVE, 豪)

Simon Litvin (GEN TRIZ, 米)

Valeri Souchkov (ICG Training & Consulting, 蘭)



目 次

[1] はじめに： WTSPプロジェクトの目的

WTSPプロジェクトの開始の意図、プロジェクトのねらい

[2] 世界WTSPカタログ集を構築した過程

先行事例：日本WTSPカタログの完成、各サイトを評価する、
各国からのカタログ原稿、インターネット検索(トップダウンアプローチ)、
世界TRIZサイトカタログ、TRIZ周辺サイトのカタログ作成、
周辺サイトカタログのソースデータ、世界TRIZ周辺サイトカタログ

[3] 世界WTSPカタログ集：TRIZサイトとTRIZ周辺サイト

世界WTSPカタログ集、世界WTSPカタログ集の構造、
サイトの役割での分類・並べ替え

[4] 再考：一層の拡充のために

ユーザからの3基本要件、WTSP実践ガイド、サイト紹介の記述例、
標準書式によるサイト記述の例、サイトオーナーによるより詳しい記述、
中川のサイトの詳細紹介（一部）、世界WTSPカタログの原稿作成法

[5] おわりに

ユーザの評価、WTSPの目標達成までの後少しのステップ、
一緒に！連携して!!働きましょう!!!

[1] はじめに： WTSPプロジェクトの目的

[1a] WTSPプロジェクトの開始の意図

- TRIZ（発明問題解決の理論）は創造的な問題解決の方法論であり、科学技術情報を体系的に利用し、矛盾の解決を中心とする多様な技法を持つ。
- 旧ソ連の民間で開発され、冷戦終了後に米・欧・日・韓で盛んになった。現在、中国で拡大中であるが、米・欧・日では関心が低下しつつある。
- 様々の「創造性諸技法」と同様にブームと減衰の波の中にある。
- 「イノベーションの必要」が叫ばれている中で、TRIZをはじめとした「イノベーションの方法論・技法」に世界は向き合えていない。
- インターネット検索で得られるTRIZ情報は、ノイズだらけである。
- 多数のTRIZ関連サイトがあるが、個別で互いに競合している。

==> 2017年12月中川徹が、WTSPプロジェクトを提案・開始した。
「TRIZとその関連諸技法（＝創造的問題解決の諸方法論）の
世界のWebサイトのカタログ集を開発する」。

Webサイトが、情報資源の単位として優れている。

対比： 記事、論文、本、学術誌、学会論文集、大学・研究室、学会、

[1b] WTSPのねらい

World TRIZ Sites Project

Together ! Connected !!

- **TRIZ関連サイトのカタログを構築する**

(2018.10.29 TFC2018)

- **各国ごとのカタログ**（まず自国語で表記、それから英語で）、および
- **全世界のカタログ**（まず英語で表記、それから多数の言語に）
- **個別のサイト**の適切な（短いが丁寧な）**紹介**をつけ、
- （有用で重要な）**諸サイトを適切に選択**し、
- **さまざまな人々**（TRIZを知らない人、初心者、ユーザ、専門家など）のために
- TRIZおよびそれに**関連した諸方法論の分野**で、
- （理論、適用、活動などについての）**信頼される情報源として**、構築する。

ボトムアップ
戦略

- **カタログの更新を継続・維持する**

- 新しい情報、改訂情報を常時受け付け、
- すべてのカタログを**2年ごと**に改訂する

- **TRIZと関連する諸方法論を一層世界に広めるために、**

- **世界の多数のTRIZの仲間が、有志として協働して、構築する。**

[2] 世界WTSPカタログ集を構築した過程

[2a] 先行事例：日本のWTSPカタログを完成。（中川 徹、2018. 4）

(1) 検索エンジンを選び、そのオプションを指定した。

Yahoo! Japan を選択し、次のようなオプションを指定した。

キーワード = TRIZ、 地域 = 日本、 言語 = 日本語・英語

各サイトについては、代表的な 1 ページだけを示し、サイト内検索のURLを示す。

(2) 全候補サイトを一つ一つ訪問し、その紹介文を記述した。

400サイトにヒット。それらを一つ一つ訪問し、そのうち70サイトを有意義と判断した。

各サイトの主要記事を読み、サイトの構成・内容・性格・質などを知る。

個別サイトの紹介を、重要さに応じて 3～10行程度のフリーフォーマットで記述した。

(3) TRIZの周辺の諸サイトを、さまざまな背景知識を使って追加した。

重要と考える20サイトを追加し、合計92サイトを得た。

(4) TRIZ関連サイト92件の「日本WTSPカタログ」を日本語で完成させた。

それらをサイトのタイプで分類した上、適切と考える順序で並べた。

これらのうち約 2/3 が、2008年の説明つきリンク集以後の新しいサイトと分かった。

(5) 英訳し、「日本WTSPカタログ（英文版）」を公開。（2018. 4）

全92サイト、うち精選24サイト

(6) 評価し直し、「世界WTSPカタログ(日本の部)」を公開（2019. 7）

世界カタログ： ◎ 1 サイト、○ 8 サイト、□ 17 サイト

[2b] 各サイトを評価する

インターネット検索は、玉石混交の何百ものサイトを出力する。

--- 本当に優れたものを見出すのが難しい。

優れたサイトをカタログに載せるには、**各サイトを評価する必要がある**。

まず暫定的に評価し、後に一般のレビューで改良する。

評価を5段階とし、つぎのマークで表す。

◎ 世界カタログで 最重要（トップ30程度）

○ 世界カタログで 重要（トップ100程度）

□ 世界カタログに 掲載価値あり

△ 各国カタログに 掲載価値あり

— カatalogに 掲載価値なし／無関係。

評価基準: 質 (信頼性、正しさ、新規性、独自性、包括性、最新の、...)

有用性 (資源価値、参考文献、利便性、实际的、...)

魅力 (興味深い、わかりやすい、理解を助ける、...)

アクセス容易 (一般公開、無料／廉価、多数の人が使っている、...)

スコープ (テーマ／分野の領域、活動の領域、...)

[2c] 「世界WTSPカタログ(日本の部)」 (中川、2019. 7)

日本 TRIZ サイト

- ◎ TRIZホームページ(中川 徹)
- 日本TRIZ協会 (NPO法人)
- (株)アイデア (前古 護)
- MOST(合) (山口和也)
- アイディエーション・ジャパン
(株) (上村輝之)
- TRIZ塾 (黒澤慎輔)
- ものづくり.com (熊坂 治)
- (旧)日本TRIZ協議会 公式ページ
- サイバネットシステム(株)
- ぷろえんじにあ (粕谷茂)
- アイデアプラント (石井力重)
- MEMODAS (長谷川公彦)

日本 TRIZ 周辺サイト

- アイデアマラソ研究所(樋口健夫)
- J-STAGE (科学技術情報発信・流通総合システム)
- 第一考舎 (片平彰裕)
- ネットマン (永谷研一)
- JST (科学技術振興機構)
- NEDO (新エネルギー・産業技術総合開発機構)
- 日本創造学会
- 日科技連 (日本科学技術連盟)
- 日本品質管理学会
- 日本バリューエンジニアリング協会
- 日本発明協会
- 北陸先端大学院大学(国藤進)
- 東京大学工学部 i.school
- 慶応義塾大学大学院 SDM (システムデザイン
マネジメント研究科)

[2d] 各国チームから提出されたカタログ原稿

ボトムアップ
アプローチ

国／言語	編者	サイトの数	作成日
日本 (JP)	中川 徹	◎ 1, ○ 4, □ 5	(92 サイトより) 2019年7月
マレーシア (MY)	Eng Hoo Tan	◎ 1, ○ 0, □ 4, △ 11	2019年6月
中国(CN)	Runhua Tan	◎ 1, ○ 1, □ 13	2019年6月
ロシア語(RUL)	Michael Orloff	◎ 10, ○ 15, □ 12	2019年8月
		◎ 10, ○ 16, □ 29	2020年8月

多数 (30～40)の国が、サイトのリストの原稿を提出していない。

米・英・仏・独・伊・韓・台湾・...

WTSPプロジェクトは、ボランティア活動である。中川 徹が提案し、多数のTRIZ関係者が賛同している。2018年10月にはメンバー約80名（30か国）であった。しかし、そのうちの極めて少数の人しかWTSPの活動をしていず、各国でのWTSPチームは全く形成されていない。その理由は、アクティブなTRIZ関係者はみんなそれぞれの仕事やビジネスに多忙だから。

そこで、戦略を変更して、**トップダウンアプローチに重点を移した**（2019年3月）

[2e] インターネット検索によるトップダウンアプローチ



中川が世界のスケールでのインターネット検索を始めた（2019年3月）

世界WTSPカタログ集のプロトタイプを早急に作成し、
10月のETRIA TFC2019国際会議で発表することを決定（2019年6月）

目標の（ラフな）イメージを明示し、その道程をはっきりさせるため。

TRIZ Webサイトのインターネット検索結果

トップダウン
アプローチ

国、言語	編者	サイトの数
世界、 英語	中川 徹	◎ 6, ○ 13, □ 29, △ 33
米国、 英語	中川 徹	◎ 6, ○ 11, □ 27, △ 24

[2f] 世界TRIZサイトカタログ

◎ 23 最重要サイト

他にどんなサイトを
あなたは推奨しますか？

**OTSM (Nikolai
Khomenko)**

Methodologist

**Institute of
Innovative Design**

**Academy of
Instrumental
Modern TRIZ
(Michael Orloff)**

**TRIZ Master
Igor Vikentjev**

**Education for a
New Era**

**TRIZ-Art school
"TRIZ-CREATIVITY"
(Roman Florescu)**

**The official foundation
of G.S. Altshuller**

**Ideation
International, Inc.**

GEN TRIZ

**ICG Training &
Consulting**

**National
Engineering
Research
Center for
Technological
Innovation
Method and
tool (China)**

**Systematic
Innovation Inc.**

**AULIVE &
Innovation Logic**

**TRIZ Power
Tools**

TRIZ Journal

**TRIZ ホーム
ページ**

Wikipedia

**MATRIZ (国際
TRIZ 協会)**

**Altshuller
Institute for
TRIZ Studies**

**ETRIA (欧州
TRIZ 協会)**

**TRIZ Summit /
TDS**

**MyTRIZ
(Malaysia TRIZ
Innovation
Association)**

注意：4か国、インターネット検索2調査だけからの原稿で作成したものである。(2020年6月)

[2g] TRIZ 周辺サイトのWTSPカタログの作成

WTSPカタログの2本柱： 「TRIZサイトカタログ」と
「TRIZ周辺サイトカタログ」

ねらい： TRIZユーザが参照したい／参照すべき関連領域を
広くカバーする

それらの関連領域の人々も、このWTSPカタログを使用し、
その結果、TRIZに興味を持ち、TRIZを知るようになるだろう。

この広い領域を表す適当な言葉がない。
便宜的に「TRIZ関連／周辺分野」と言っているが、
心は、「創造的問題解決の諸方法論」（「創造性技法」より広い）

TRIZ と TRIZ周辺 とを、多少の重複を許して分離しておくのが、
ユーザにとって实际的であろう。

検索キーワードを注意深く選んで、数件のインターネット検索をする必要がある。

領域がずっと広くなり、われわれの専門でなくあまりよく知らない。
<==> 方法、応用、組織、サイトのタイプ、などで
新しい知見を得る可能性もある。

[2h] TRIZ 周辺サイトカタログのソースデータ

中川 徹, 2019年5月～9月

トップダウン
アプローチ

Skip

ケース	検索キーワード(世界、英語)	サイトの数
TN3A	Creat* Think* Method*	◎ 1, ○14 □ 15, △3, – 85
TN3A2	Creative Think Method	◎ 1, ○15, □ 65, △33, – 56
TN3B	(Creative / innovative / Systematic) Problem Solve (Method / Process / Technique)	◎ 10, ○26, □ 64, △ 33, – 56
TN3C	Innovation (Process / Strategy / Method / management / Technology)	◎ 3, ○36, □ 78, △ 70, – 19
TN3D	(Quality / Value / Cost / Productivity) (Deploy / Engineering / Management / Control / Analysis) (Method / Technique / Theory / Process / "Case Study")	◎ 16, ○38, □ 86, △ 36, – 41
TN3E	(Patent / IP / "Intellectual Property") (Analysis / Protect / Circumvent / Mapping / Strategy)	◎ 5, ○18, □ 37, △ 15, – 17
(B2)	世界TRIZ周辺サイト 基本カタログ (◎○)	◎ 33 , ○ 127 , (□ 19)

TRIZ領域のサイト◎○のいくつか（とくに領域の拡大を目指しているもの）を追加している。
また、日本のTRIZ周辺サイト ◎○□ を追加している。

[2i] (B) 世界TRIZ周辺サイトカタログ

◎ 33 最重要サイト (ベータ版, 2020年6月)

(TRIZ周辺の特定の方法論のサイト)

12Manage	ASQ (American Society of Quality)
PMI (Project Management Institute)	iSixSigma
Project Smart	ipHandbook
Value Based Management.net	The official foundation of G.S. Altshuller
Free Management Library	Ideation International
CFI (Corporate Finance Institute)	ICG Training & Consulting
	GEN TRIZ

Stanford d.school	ISO (International Organization for Standardization)
Harvard Business Review	ASME (The American Society of Mechanical Engineers)
edX	
Systematic Innovation Inc	TRIZ Journal
AULIVE	TRIZ Home Page in Japan
TRIZ Power Tools	National Engineering Research Center for Technological Innovation Method and tool (China)

(TRIZ サイト)

他にどんなサイトをあなたは推奨しますか？

(総合的分野のサイト)

TED (Ideas Worth Spreading)
ASA (American Scientific Affiliation)
Springer
Science Direct
Research Gate
Amazon
Wikipedia
YouTube
Slide Share
LinkedIn

(インターネット調査の6ケースからの) 約1000サイトから精選したもの。
各サイトを自由書式5~15行で紹介している。(世界TRIZサイトカタログよりも整っている。)

[3] 世界WTSPカタログ集：TRIZサイトおよびTRIZ周辺サイト

[3a] 世界WTSPカタログ集

(初期版、2019年9月；

ベータ版、2020年6月30日、 中川 徹)



コード	カタログ名	◎ サイト	○サイト	(□サイト)	タイプ*
(A1)	世界TRZサイト トップカタログ (◎)	◎ 23	--	--	インデクス ／印刷用
(A2)	世界TRZサイト 基本カタログ (◎○)	◎ 23	○ 39	--	インデクス ／印刷用
(B1)	世界TRZ周辺サイト トップカタログ (◎)	◎ 33	--	--	インデクス ／印刷用
(B2)	世界TRZ周辺サイト 基本カタログ (◎○)	◎ 33	○ 127	(□ 19)	インデクス ／印刷用

[3b] 世界WTSPカタログ集の構造（ユーザーの見方）

（ベータ版、2020年6月）

世界WTSPカタログ集 トップページ

多様な索引群

各国の索引

Index-
XX

.....

各種の検索結果

Index-
TNaa

.....

世界の総合索引

Index-
World-A

Index-
World-B

.....

世界カタログ 印刷用

(AP) 世界
TRIZ
カタログ

(索引)

(サイト記述)

(BP) 世界
TRIZ周辺
カタログ

(索引)

(サイト記述)

多数サイトを記述したファイル群

Sites-XX

.....

Sites-TNaa

.....

PDFでダウンロード、

印刷可、自分のPC上で使用可

[3c] 「サイトの役割」で分類し、並べ替えている



サイトの役割	典型的なサブカテゴリ	◎、○ TRIZ サイト
(a) 情報発信サイト	(a1) (献身的な／特化した)情報発信サイト、 (a2) 公共的ウェブサイト、...	9, 4
(b) 推進組織	(b1) (献身的な／特化した)協会、 (b2) (献身的な／特化した)学会、 (b3) 国際会議、...	5, 4
(c) 公的組織	(c1) 国際的組織、(c2) 国家的組織、...	1, 1
(d) 学術界	(d1) 大学、(d4) 学術組織(一般的分野の)、...	0, 0
(e) 開発者組織	(e1) 方法開発者、(e2) ソフトウェア／ツール開発者 (e4) コンサルタント、(e5) トレーニング組織、...	7, 15
(f) 出版組織	(f1) ジャーナル、(f2) 出版社、 f3) レポジトリ、 (f4) 本の販売、...	0, 6
(g) 情報共有	(g1) マスメディア、(g2) 技術ニュース、 (g3) 知識共有、(g4) ソーシャルネットワーク、...	1, 7
(h) ユーザ組織	(h1) 業界組織、(h2) 企業、(h3) 教育組織、 (h5) ユーザグループ、...	0, 2
(i) 個人的	(i1) 独立研究者、(i3) 個人的ウェブサイト、 (i4) 個人的ブログサイト、...	0, 0

[4] 再考： 一層の拡充のために

[4a] ユーザからの基本3要件（どんなカタログでも満たすべき要件）

例：「ミシェランのレストラン／ホテルカタログ」「世界観光地カタログ」

要件1: 優良な物件 (われわれの場合：Webサイト)を広く集め、評価して、分類して示すこと。

本プロジェクトでは、この要件に関して、道半ば。
世界の多分野・多数の方法論関係者の協力が必要である。

要件2: 個々の物件を、適切／公正に、簡単にあるいは詳しく、紹介し、読者／ユーザをその物件に導くこと。

本プロジェクトでは、不十分。
世界の個々のサイトオーナーの協力を得ることが必要である。

要件3: ユーザたちの当面の関心／必要にマッチする物件を、一つ～多数、ユーザたちがカタログ内で容易に見つけられること。

特別な仕組みなし（「サイトの役割」で分類・配置しているが）
なんらかの検索機能を今後設計・実装したい。

[4b] WTSP実践ガイド (各国／各分野での実践プロセス)

(1) WTSPプロジェクトの意義を理解した有志が、WTSPメンバーになる。

各国でできるだけ多くの人々の協力を得る。だれでも入れる。

各国／各分野でチームを作り、コーディネータ (Country／SIG Editor)を決める。

(2) 国内／各分野での関連Webサイトを列挙する。

知っているもの、推奨するものをまず列挙する。

チーム／グループ内やその他の人々に見せて、気が付くものを追加する。

インターネット検索を行い、あまり知られていないものを追加する。

(3) 各サイトの基本情報、および紹介を記述する。 (.docx)

(a) メンバーが（ビジター／調査者として）簡単な紹介を書く。

サイトを実際に訪問して、検索で得た代表ページから、トップページ、

About usのページ、その他の主要ページを（ざっと）見ていく。

サイト内検索を実行すると有用である。

書式にこだわらず、抜き書きを活用し、分かることから書いていく。

サイトを暫定的に評価しつつ、順次記述を整備していく。

(b) サイトオーナーに依頼し、サイト記述の標準書式に直接書いてもらう。

書式（A4で1ページ）と記述例を、後のスライドに示す。

適切な紹介を書くのは、ビジターには困難だが、サイトオーナーには容易。

サイトオーナーはサイトに誇りを持っており、もっと詳しく（自由書式で2～5頁程度、あるいはもっと長く）紹介する選択肢も用意している。



[4c] サイト紹介の記述例

TN3D-08 © **Wikipedia** <https://en.wikipedia.org/> **USA English**
役割: (g3) 知識共有

概要: (サイトからの抜き書きによる) (省略)

追記 (中川、2019. 9.26): 我々に関心がある、TRIZとその関連の方法論について、多数のキーワード／項目がWikipediaには説明されている。それらの内容と質は、項目および記述している言語によってさまざまに異なる。Wikipediaは、多数の人々が、（特に自分の専門外のトピックスに関して）簡便で信頼できる情報源と思って利用している。このため、各項目の記述の質が、一般の人々に項目を適切に紹介するのに、非常に重要なことである。

JP-42 □ **日本創造学会** <http://www.japancreativity.jp/english/>
日本 和、英 役割: (b2) (献身的な／特化した) 学会,

1979年創立で、日本学術会議に認定されている（創造性の分野で唯一の）学術団体である。創造性教育、心理、技法、応用、企業内適用、社会活動などに跨がる広範な活動をしている。論文誌を毎年発行し、秋に研究大会を開催している。TRIZ関連で創造学会に入っているメンバーが十数名あり、論文誌や学会で発表している。
[中川、2019. 7.13]

[4d] 標準書式によるサイト記述の例 (サイトオーナーが記述)

チーム名: JP (日本) サイトコード: JP-01

サイト名 **	TRIZホームページ	
サイトドメイン URL **	http://www.osaka-gu.ac.jp/php/nakagawa/TRIZ/ (和文) http://www.osaka-gu.ac.jp/php/nakagawa/TRIZ/eTRIZ/ (英文)	
サイト所在(国) **	D- アジア jp – 日本	#
サイトの言語 **	jp– 日本語; en - 英語	#
サイトの役割 **	(a2) 公共的ウェブサイト、(e1) 方法開発者、 (a1) (献身的な／特化した) 情報発信サイト;	#
評価 **	◎ 世界で最重要サイト (トップ 30の程度) (5段階: マーク ◎○□△－ を使用)	#
1行紹介 *	日本および世界にTRIZの普及を図っている公共的Webサイト。編集者: 中川 徹	
適用フェーズ *	(b) 問題発見と分析のフェーズ、(c) 解決策生成フェーズ、(g) その他: 教育	#
適用分野 *	(c) エンジニアリング (工学)、(a) 一般的／汎用的、(g) 人間的問題	#
方法 *	(e) システム分析、(g) アイデア生成のツール、 (n) 現代化TRIZの諸方法: USIT法、6箱方式	#
サイトの紹介 *	創設1998年、TRIZに関する活発な公共的サイトであり、編集者中川 徹自身の他に、国内外のさまざまな著者からの多数の記事を掲載している。..... (自由書式、5～10行程度)	
より詳しい紹介の参照	(随意提出) (別紙 HTML ファイル, 自由書式, 2～5 (～ 10) 頁程度、A4) 例: SiteIntro-JP-01-THPJ.html (記述: 中川 徹、2020. 2.12)	
注記	記述: 中川 徹(サイトオーナー)、2020.2. 13	

** 必須項目、 * 望ましい項目、 #: 分類コード表 (WTSPのサイトに掲載) を参照下さい

[4e] 随意提出: サイトオーナーによる より詳しい紹介



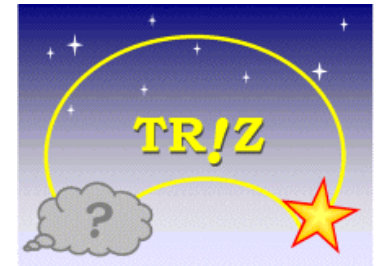
自由書式, 2～5 (～10) 頁程度、A4、別ファイル

サイトの性格に応じて、(特に後半部(2)の) 記述のスタイルを適当に選択のこと。

例: 『TRIZホームページ』 (中川 徹) (A4 16 頁)

(1) 特徴

歴史、 編集者、 目的、 記事分野・タイプ・スコープ、
特徴(a) 和英並行、特徴(b) 記事の分類・索引・相互参照



(2) 主要記事 (精選記事160編の簡単な紹介 (文献解題))

- (a) TRIZの導入 (1997～2001年)
- (b) USIT (統合的構造化発明思考法) の導入 (1998～2001年)
- (c) USIT の拡張 (USITオペレータ体系) (2002～2003年)
- (d) TRIZの現代化の吸収 (国際会議参加など) (2001～2004年)
- (e) 「創造的問題解決の新しいパラダイム: 6箱方式」の着想 (2003～2006年)
- (f) 日本TRIZ協会と日本TRIZシンポジウムの立ち上げと活動 (2005～2008年)
-
- (k) 「自由 vs 愛」: 人類文化の主要矛盾 (2015～2019年)
- (l) 世界TRIZ関連サイトカタログ集の作成 (WTSPプロジェクト) (2017年末～現在)

[4f] 中川のサイトの詳細紹介： 一部の例示



(a) TRIZの導入（初期：1997～2001年）

私は1997年5月に初めてTRIZを知り、日経メカニカル誌や三菱総研の研究会でTRIZを学びました。

富士通内で1年足らず普及を試行し、1998年4月から大阪学院大学に移りました。

『TRIZホームページ』の開設時(1998年11月)に二つの主要記事を掲載しました。

解説：「TRIZの意義と導入法」(大阪学院大学 人文自然論叢掲載)
(1998.11)。  

解説&マニュアル：「TRIZソフトウェア(TechOptimizer 2.5)の仕組みと使い方・学び方」(富士通時代に作成) (1998.11)。  

(このInvention Machine社のソフトウェアが私の初期のTRIZ理解に大変参考になりました。)

米国で、最初のTRIZの国際会議が1998年11月に開かれ、1999年3月にはTRIZCON99が開かれて参加しました。

参加報告を国内向けに書きましたが、ここには割愛します。

また、1999年8月にロシアとベラルーシに2週間の調査旅行をし、その手記を書きました。

「TRIZ母国（ロシア・ベラルーシ）訪問記」(1999. 8)  

[4g] 世界WTSPカタログの 原稿の作成法

各国のチームが作るべき原稿

(b) サイトの一覧表 (.xlsx)
索引用の基本情報

(a) 各サイトの記述 (.docx)



HTML に変換

各国のWTSPカタログ(完成)

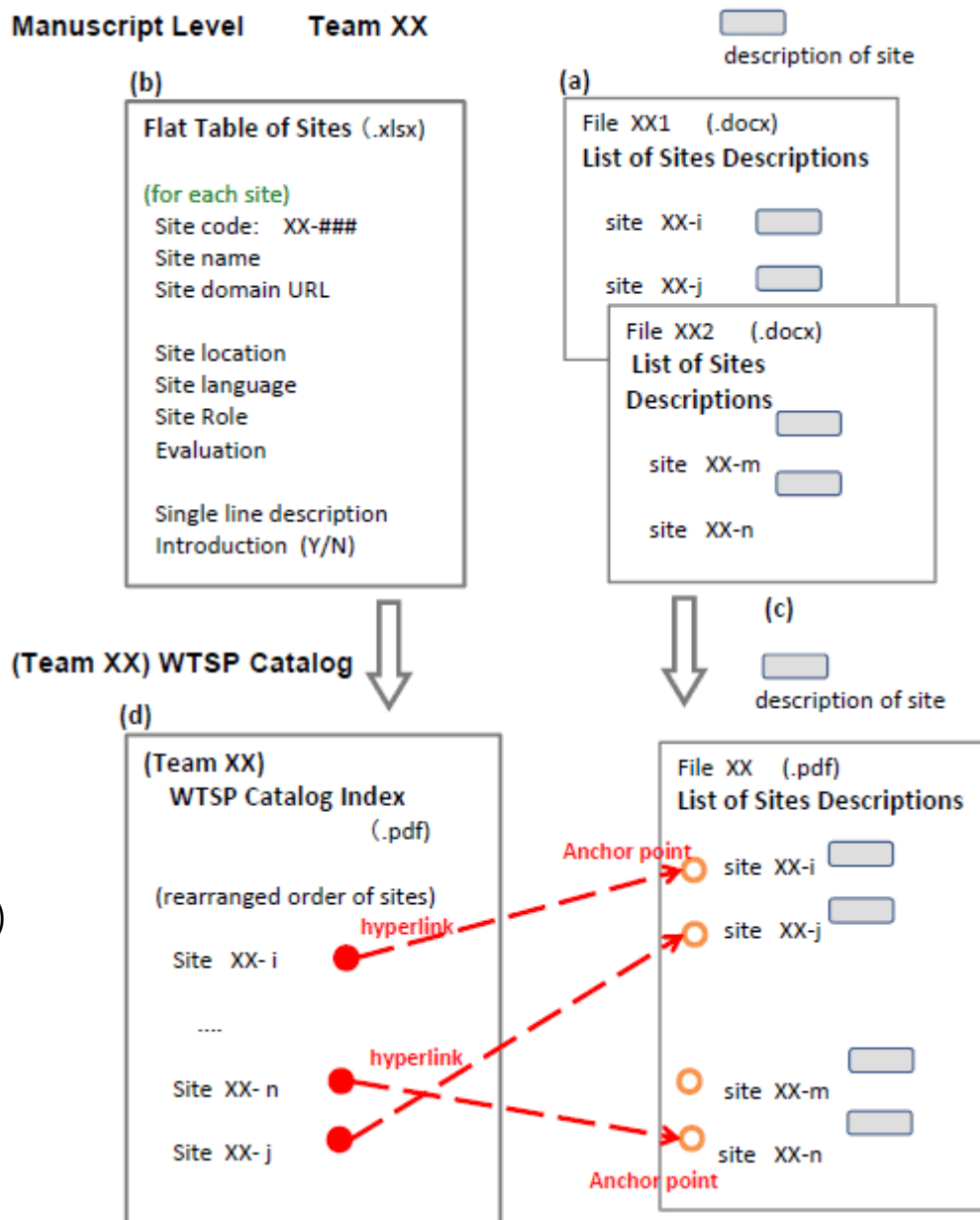
(d) 索引ページ (.html)

(c) サイト記述ページ (.html)



全体を統合

世界WTSPカタログ(完成)



[5] おわりに

Skip

[5a] ユーザの評価 (例) (Dr. Bill Fowlkes, Oct. 2019)

世界TRIZ関連サイトプロジェクト(WTSP)のグローバル共同編集者の皆さんに

あなたがたのやっておられる仕事、すなわち、TRIZをはじめとするイノベティブな諸方法の学生たちや実践者たちにとって関心がある、多数のインターネットのサイトを、収集し、整理し、記述し、リンクを張ること、を私は歓迎します。

私は、新しいブックマークフォルダを作り、「TRIZサイト WTSPカタログ」と「TRIZ周辺サイト WTSPカタログ」とにリンクを張りました。きっと今後これらをしばしば参照するだろうと思います。

これらのサイトが集積されていることは、Google検索でデータを見つける試みをするよりも、ずっと優れています。なぜなら、情報が精選されており、短い記述が添えられているからです。

TRIZの提供者やその他のTRIZ関連分野で働いているコンテンツクリエイターの皆さんが、このプロジェクトに参加し、「世界TRIZ関連サイトプロジェクト」をその可能な限りの最善のものにすることを、私は推奨いたします。

Dr. William Y. Fowlkes
VP, Analytics and Workflow Solutions| IP.com

2019年10月30日

[5b] WTSPの目標達成までの後少しのステップ

「世界WTSPカタログ集」のベータ版が、われわれの目標を示しています。
それをこれから、一步一步、改良・拡充して行きましょう。
このWTSPプロジェクトに、あなたもすぐに寄与できます：

- もしサイトオーナーなら： あなたのサイトの紹介を書いて下さい。
- もしユーザーなら： 好きな／推奨するサイトの一覧を作ってください。
- もし専門家・リーダなら： 国／分野の人々をリードをして下さい。

そして、皆さんがWTSPのチームを作り、ボランティアのリーダを決め、
実践ガイドに沿って、協力して働きましょう。

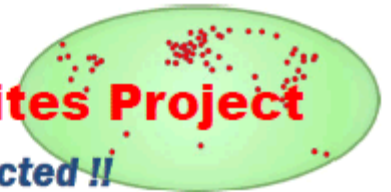
1年すれば、カタログ集は多くのユーザ(初心者～専門家)を得るでしょう。

あなた方の努力が多くの人々の助けになり、自分自身にも実り多いでしょう。

一緒に！連携して！！働きましょう！！

World TRIZ Sites Project

Together ! Connected !!





ご清聴 ありがとうございました

中川 徹 （大阪学院大学 名誉教授）
nakagawa@ogu.ac.jp

『TRIZホームページ』（和文・英文） 編集者
<http://www.osaka-gu.ac.jp/php/nakagawa/TRIZ/>

世界TRIZサイトプロジェクト(WTSP) プロジェクトリーダー
<http://www.osaka-gu.ac.jp/php/nakagawa/TRIZ/WTSP/>

一緒に！連携して！！働きましょう！！